

八月六日 木曜日

蒸し暑い朝。

一日、かみなり、ゴロゴロ。  
丁度いいと、中庭で、水風呂。

八月七日 金曜日

暑い中、自転車で学校へ。

定期証明書をもらう。  
大藤の自転車を  
自転車置き場に返還。

誰もいない運動場で、  
鉄棒にぶらさがり、  
さか上がりして、大車輪の練習。  
鉄棒の上にする。

乗る人少ない、  
夏の昼間のバス。

三条京阪に着き、バス停の方へまわった。

人がまばらなバス停、  
一人、彼女のことを思い沈む。  
彼女がそばにいてくれればいい。  
何をそれ以上望もうか。

何をそれ以上望もうか